

# 腹部CTを読み解こう！

## ～ 解剖から急性疾患の要点まで ～

現代医療において画像診断は必要不可欠な存在であり、例えて言うならば治療をする上での「地図」のようなものです。特にCTは、診断・治療の様々な場面で広く活用されています。一方で、「どこから読んだらよいのか分からない」「見落としが心配」などの声も聞かれます。そのような疑問や不安を解消するための研修会を行い、基本解剖の復習と系統的読影の練習に加えて、外科医の視点から急性疾患の読解術を紹介します。経験豊かなスタッフが丁寧に指導します。この機会にスキルアップを図ってみませんか？

### 記

日時：平成28年9月10日(土曜日) 午後1時から5時(予定)

※ コース終了後夕方より懇親会・情報交換会あり

場所：千葉大学医学部附属病院クリニカルスキルズセンター

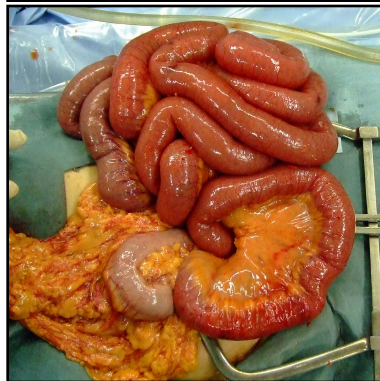
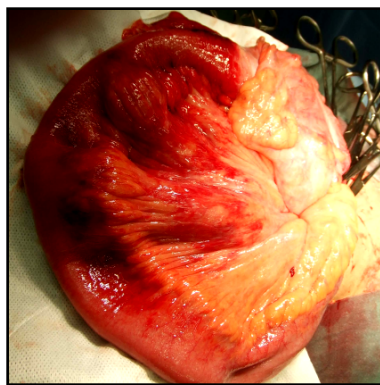
対象：初期研修医の皆さん

受講料：無料

定員：30名程度

※ 事前申し込みをお願いします。

※ 以前受講された方も再受講可能です。



申し込み・問い合わせ：

千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科 早野

電話 043-226-2110

メール k-hayano@chiba-u.jp

主催：千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科

共催：国際協力型がん臨床指導者研究拠点